

Zoom,Miroを使った オンラインワークショップマニュアル Ver. 5.5

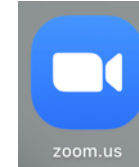
2021.01.20 使用ブラウザ追加

Inclusive Design Solutions

1. 使用するツール
2. [Zoom](#)
3. [Zoomを使ったオンラインワークショップの基本ルール](#)
4. [Zoomの立ち上げ方](#)
5. [Zoomを使ったオンラインワークショップのルール](#)
6. [Zoom 声を出せない時の意思表示](#)
7. [途中で接続が切れてしまった場合の対処方法](#)
8. [Miroとは](#)
9. [Miroを使ったチームでのワークショップイメージ](#)
10. [Miroへのブラウザでの参加方法](#)
11. [Miro 見え方の調整](#)
12. [Miroの操作方法](#)
13. [アプリの動作が不安定・遅い場合の対処](#)
14. [詳しい操作方法の動画](#)
15. [二つ以上のソフトを立ち上げて切り替えて使う場合の操作方法](#)

使用するツール

- オンラインミーティングシステム Zoom



使い方>>>

- オンラインホワイトボードシステム Miro



使い方>>>

※どちらもWeb上で動作します。
ツールのダウンロードやアカウント取得は必要ありません。
(2020.08変更)

※使用するブラウザ

Zoom;  Microsoft Edge  Google Chrome



Miro;  Safari  Microsoft Edege  Google Chrome





オンライン会議・Webinerのツール

- 安定度が高い
- 多人数の会議・Webinerが容易
- 資料を使ったプレゼンが可能
- グループワークが可能
- チャットを使った講義中の質問、投票など可能
- × Zoom内では同じソフト（excel等）を共有した同時作業はできない



参加者の映像

資料の共有

参加者の映像 →

資料の共有 →

問題定義

問題定義
例) 交通機関と交通機関、道路情報などを通貫する情報がない。
ユーザ視点での交通へのアクセス情報の欠如

ユーザの気持ち
例) アクセス方法も、アクセス方法へのアクセスもわかりにくい

自社の強み
例) ・IT技術
・全国にあるネットワーク

抽象度を上げる（社会課題として捉え直す）
例) 交通機関へのアクセス方法。特にラスト1マイル。

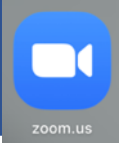
自分事化（普遍的な“不便”に翻訳）
例) 知らない駅の入り口を探すのが難しい。特に地下鉄

リードユーザ観察で気づいた“不便”
例) 地図検索では駅の入り口が判らない。

2020/5/6 ©2020 Inclusive Design Solutions 10

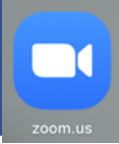
参加者 (5)

- 横須賀 道夫 (私)
- NOZOMI TAKAYAMA (ホスト)
- Tsumiaki Yamada
- ids
- iPhone7 yamada-k



Zoomを使ったオンラインワークショップの基本ルール

1. 開始したら、休憩時間など含めて終了ボタン（退出ボタン）はクリックしない。
2. 発言しない時（特に講義中）はマイクをミュートにしておく
3. ビデオ（カメラ）は基本的にオンにしておく
4. 万一途中で接続が切れてしまった時、退出してしまった場合
 - 招待メールのURLを再度クリックする
 - それでもだめな場合は、zoomの“参加”をクリックし、招待メールに記載されているミーティングIDとパスワードを入力して再参加
 - それでもダメな場合は主催者に電話で連絡



Zoom のブラウザからの立ち上げ方法

①お送りしている招待のURLをクリック

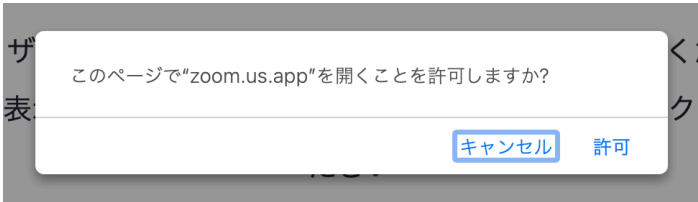
NOZOMI TAKAYAMAさんがあなたを予約されたZoomミーティングに招待しています。
<https://us02web.zoom.us/j/83579906635?pwd=Umtxa0FhRWVhUzRldUMm1vbFh1NUZQdz09>



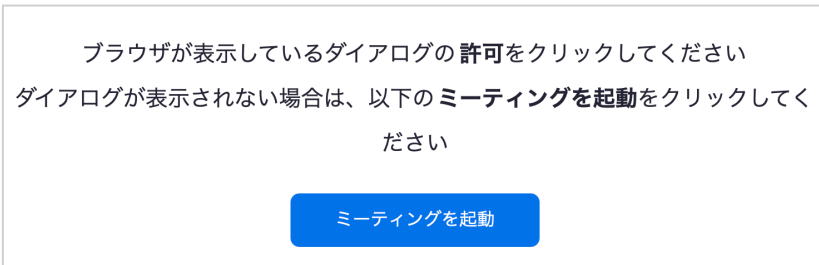
ミーティングID: [835 7990 6635](https://us02web.zoom.us/j/83579906635)
 パスコード: 978918

※右クリックして使用するブラウザをChromeかEdgeで指定

②このメッセージボックスが表示されたら“キャンセル”をクリック（表示されない場合もあり）



③このメッセージボックスが表示されたら“ミーティングを起動”をクリック



④このメッセージボックスが表示されたら“キャンセル”をクリック（表示されない場合もあり）

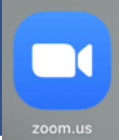


⑤このメッセージボックスが表示されたら“ブラウザから参加”をクリック（表示されない場合もあり）



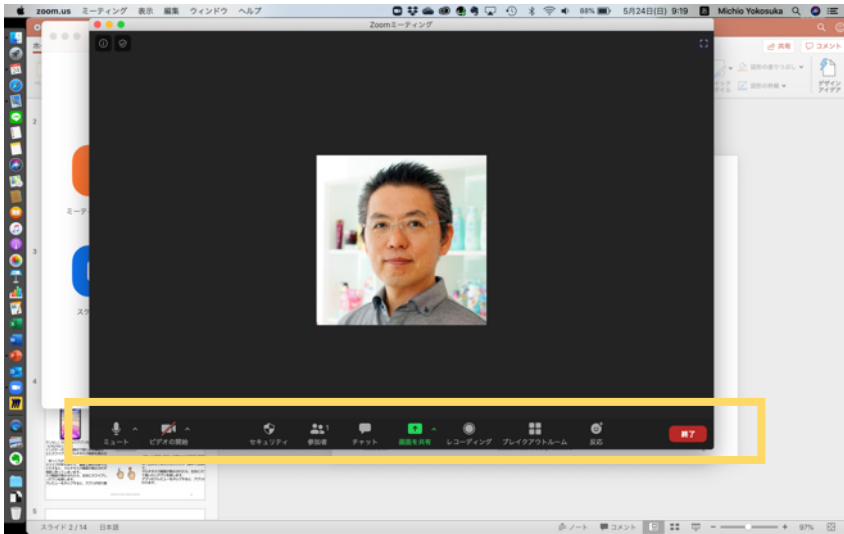
⑥氏名を入力し、“参加”をクリック





Zoomを使ったオンラインワークショップのルール

PC : カーソルを下にもっていくとツールボックスが表示されます



タブレット・スマホ : 画面の下の方をタップするとツールボックスが表示されます



会議退席のボタン。開催中は休憩時など含め絶対にクリックしないでください。(再接続が必要)

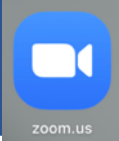
カメラのオンオフ。
通常はビデオの開始（カメラのオン）
にしておきます。

ON	OFF
ビデオの停止	ビデオの開始

クリックするとマイクのオンオフ。
発言しない時や休憩時にミュート（マイクオフ）
にしておきます。

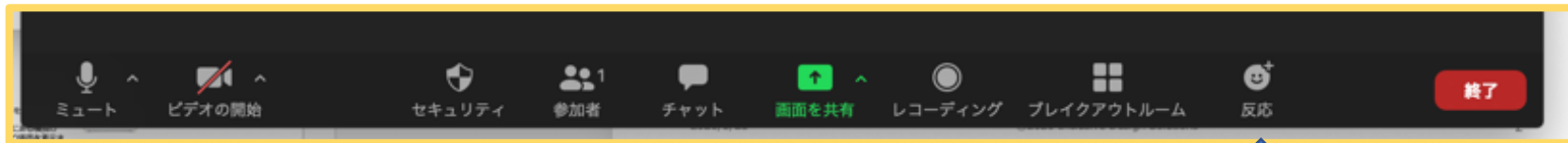
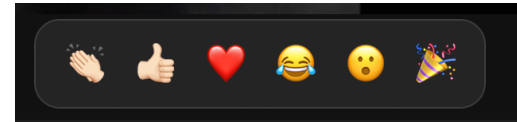
ON	OFF
ミュート	ミュート解除



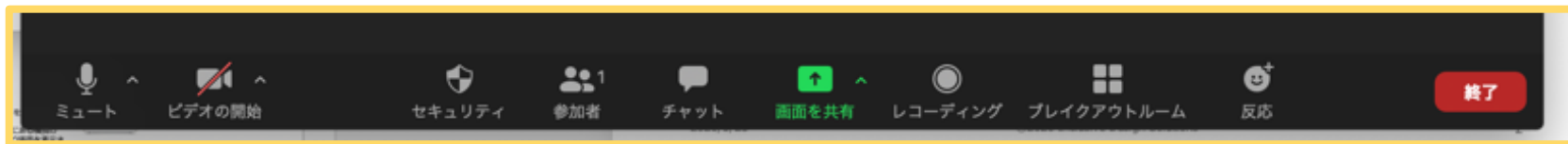


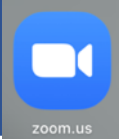
Zoom 声を出せない時の意思表示

声が出せない時など“反応”で、レスポンス



声が出せない時など、チャットで発言





途中でzoomが切れてしまった（退席してしまった）場合の対処方法

1. 招待メールのURLをクリック



2. (1.でダメな場合)





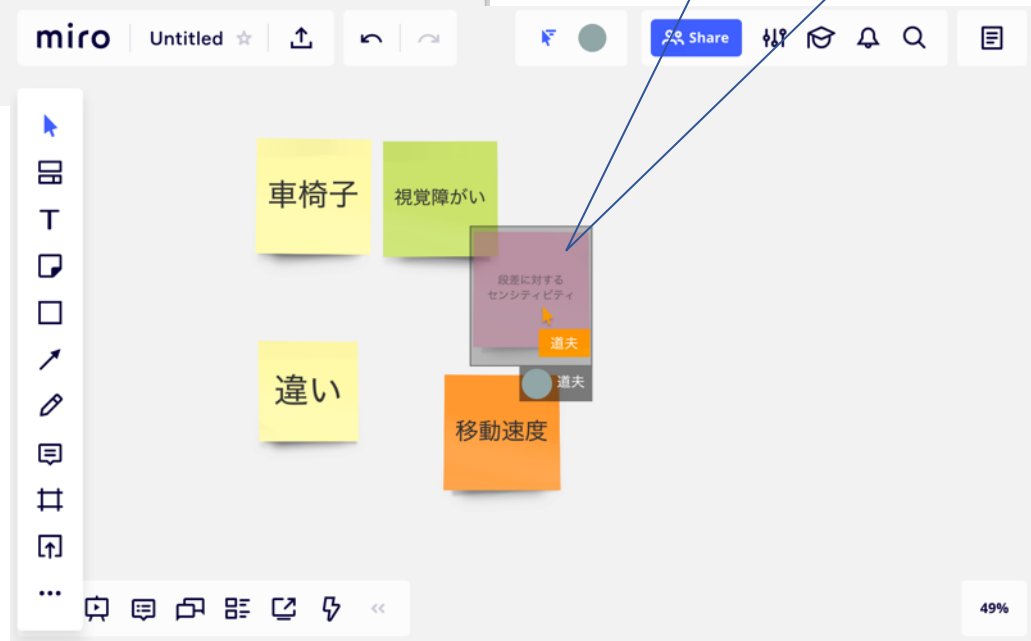
miro オンライン上で複数チームが同時にポストイットを使ったワークショップが可能



参加者のカーソルが
名前で示される

- 参加者全員ポストイットの追加・記入が可能
- 参加者全員どのポストイットでも移動・削除が可能
- 全員分のカーソルの位置が名前入りで表示され、誰が作業しているのかがわかる
- ボードはかなり大きいので、例えば
 - ✓ 同じボード上で
 - ✓ 5チームが同時に
 - ✓ それぞれが作業することが可能

作業中のポストイットがグレーで
表示され、作業者の名前が表示される

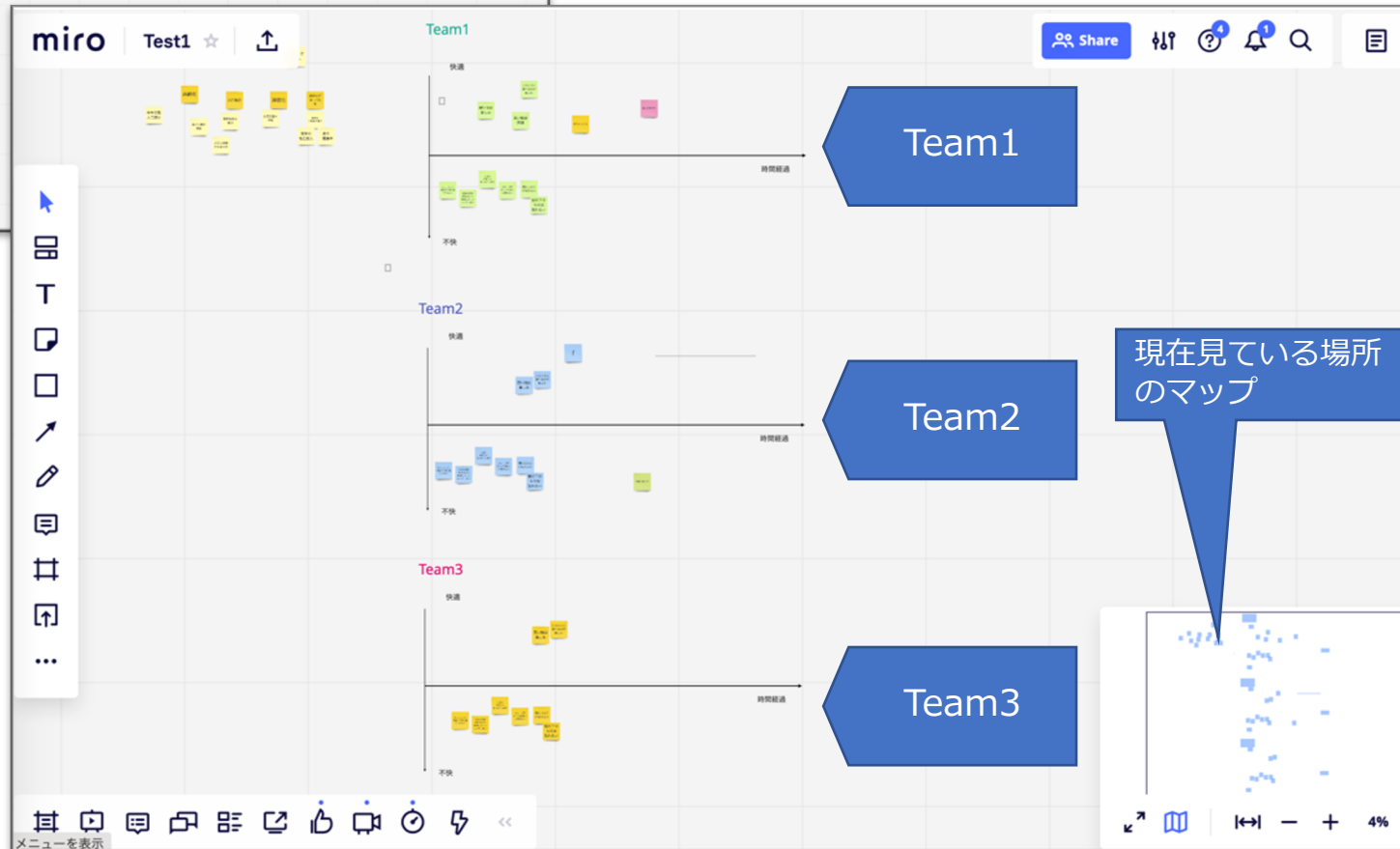




miroを使った3チームでのワークショップイメージ



- それぞれのチームが同じボード上の別々の場所で同時作業可能
- 各自が好きな拡大率でボードを閲覧・作業できる





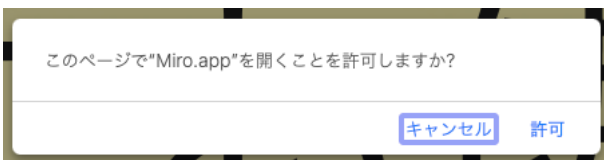
miroへのブラウザからの参加方法

①お知らせしたURLをクリック

https://miro.com/app/board/o9J_kodRm6s=/

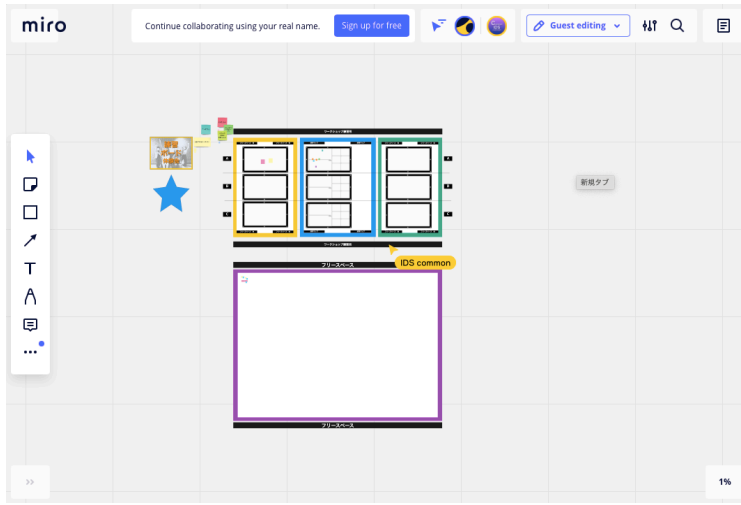
※右クリックして使用するブラウザを
Safari/Chrome/Edgeで指定

②このメッセージが出たら“キャンセル”をクリック



③Miroがブラウザ上で開く

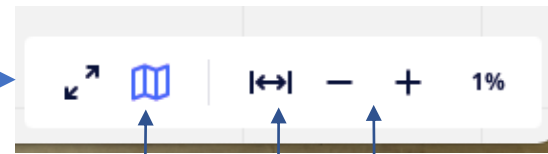
[※動作が遅い・うまく動かせない場合の対処>>>](#)



①右下の%の部分をクリック



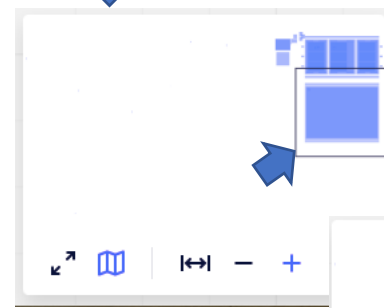
②ツールボックスが開く



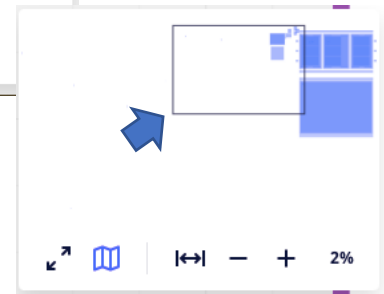
見ている場所の
マップの表示

+で拡大
-で縮小

ここをクリックす
ると全体像を表示



四角の範囲が見ている場所
ドラックして動かすと
見ている場所を帰られる





画面移動とオブジェクト選択の切り替え

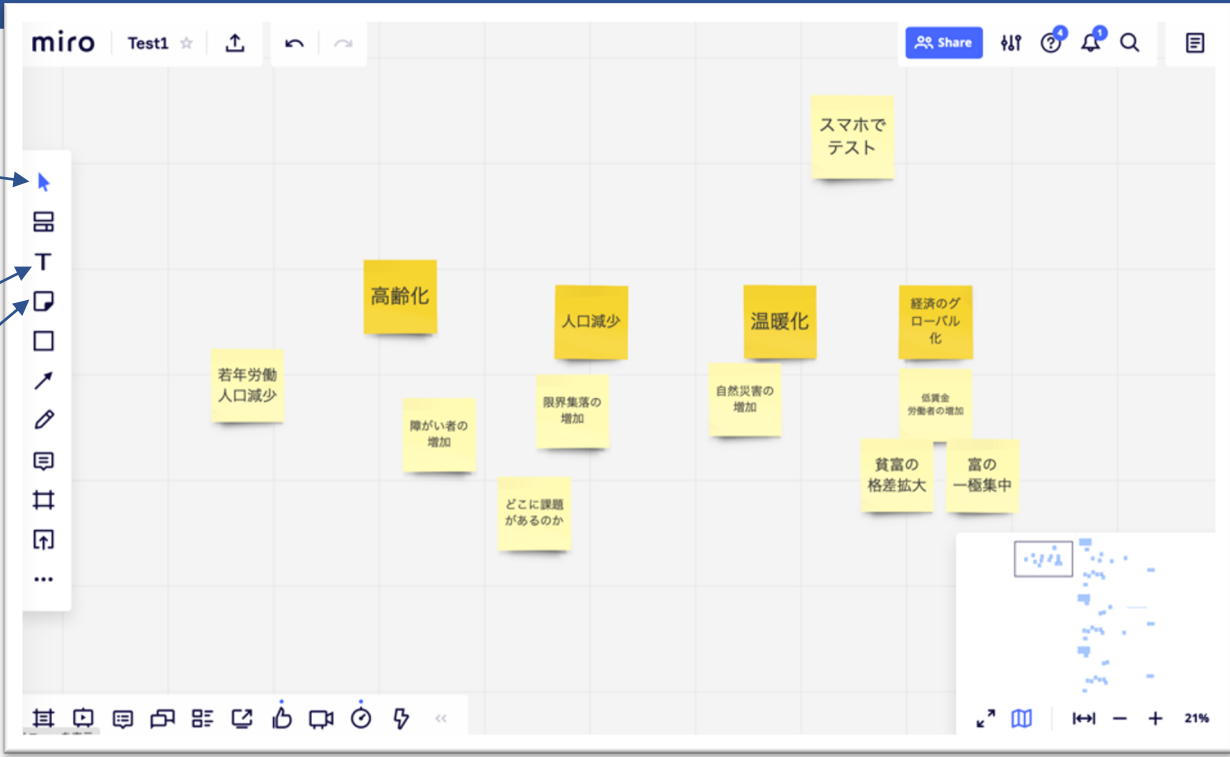
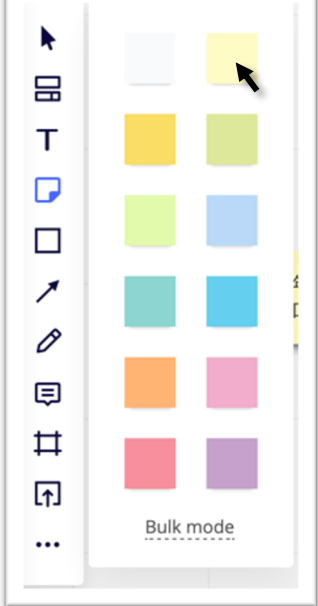
- 手のひらマークでドラッグすると画面移動
- 矢印マークでオブジェクトの選択

文字の直接入力

ポストイット (Sticky Note) の貼り付け

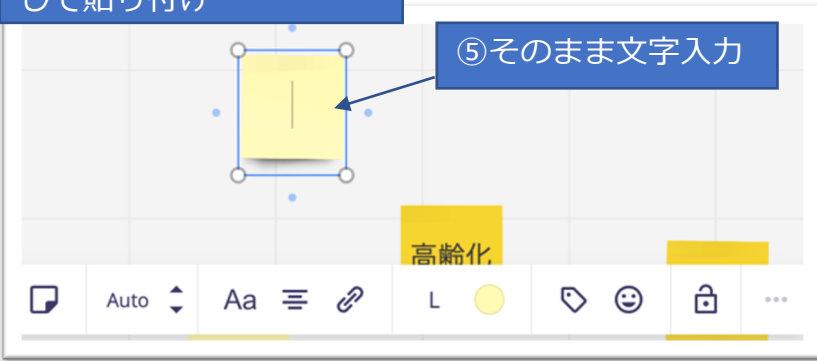
①クリック

②色を選ぶ



④ 適当な場所をクリックして貼り付け

⑤ そのまま文字入力





入力した文字の変更

①クリックして選択

②右クリックでプルダウンメニューを出す

③Editをクリックすると文字が変更できる

身体制約

若年労働人口減少

限界集落の増加

に課題
るのか

Edit

Add comment

Copy link

Link to ⌘ + K

Info

Lock ⌘ + L

Bring forward fn + ↑

Send backward fn + ↓

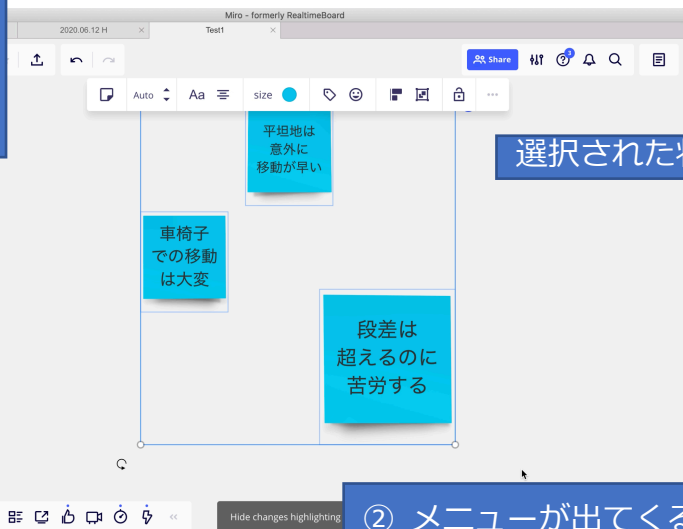
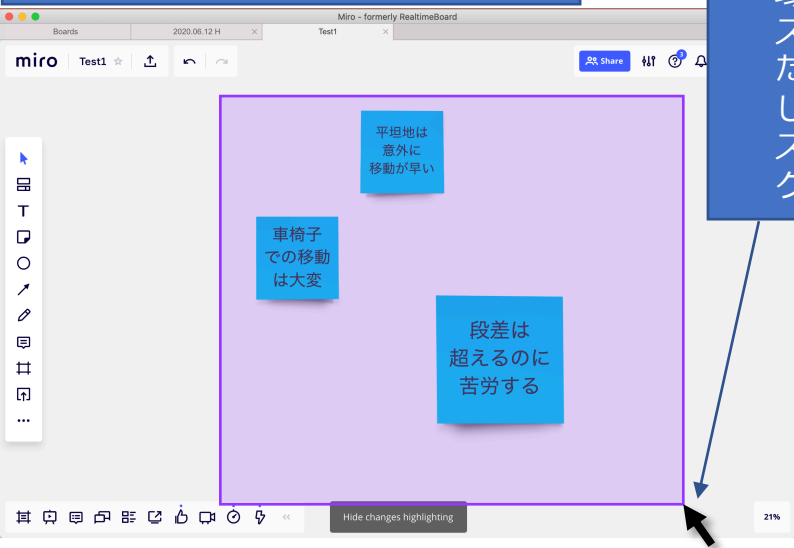
Copy ⌘ + C

Duplicate ⌘ + D



複数ポストイットのサイズ統一

① 右クリックしながら領域を選び変更したいポストイットを選ぶ／または、シフトキーを押しながら変更したいポストイットを一つ一つクリックする

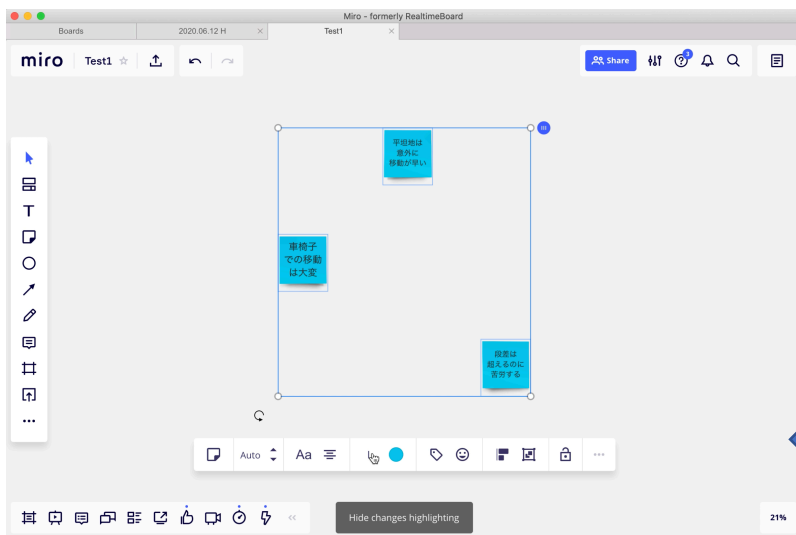


選択された状態

② メニューが出てくるのでsizeをクリック



③ L M S のサイズを選択 (通常は M)



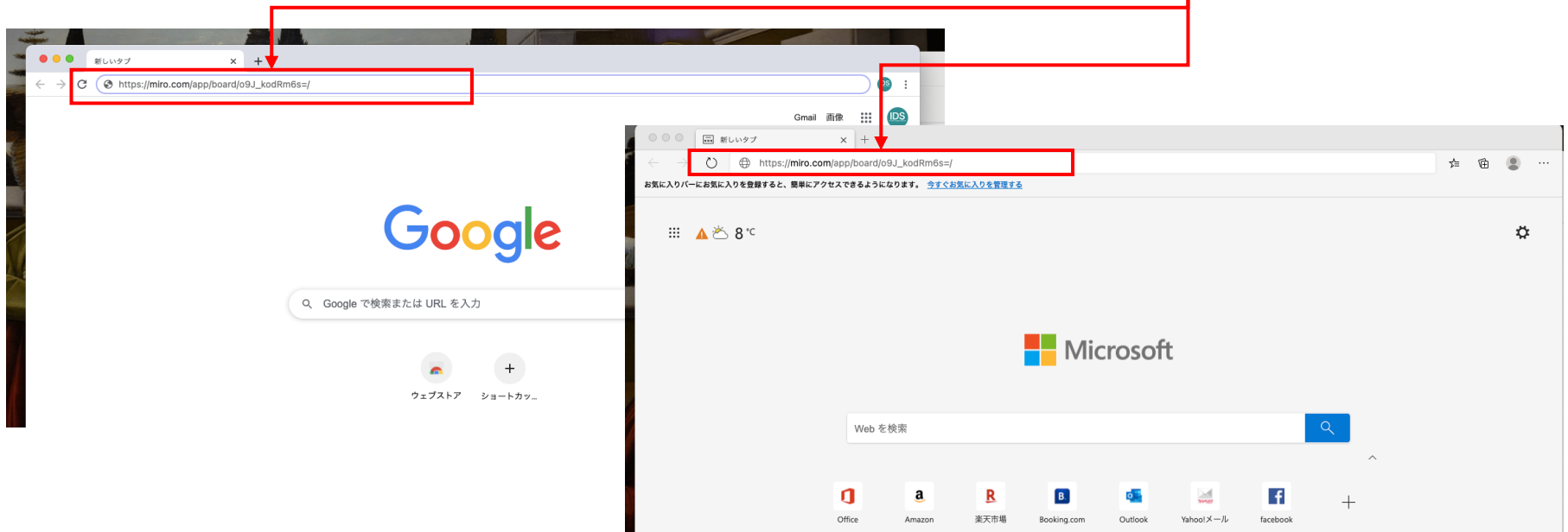
アプリの動作が不安定・遅い場合の対処

1. お使いのブラウザがインターネットエクスプローラーの場合、
Google ChromeかMicrosoft Edgeに変え、URLを貼り付けて立ち上げる。



お知らせしているURL

https://miro.com/app/board/o9J_kodRm6s=/



アプリの動作が不安定・遅い場合の対処

2.通信環境を確認する

<https://speedtest.gate02.ne.jp>

USEN GATE 02
インターネット回線スピードテスト Internet Speed Test

速度測定や速度診断を行います
USENのスピードテストは1クリックで簡単にインターネット通信速度を測定できます。

DOWNLOAD 170.97 Mbps
UPLOAD 139.33 Mbps
PING 8.00 ms
JITTER 3.92 ms

測定開始

用途別回線スピード判定結果

Webサービス		動画閲覧(youtube)	
Webサイト閲覧	快適	高画質 (480p)	快適
SNS利用	快適	フルHD (1080p)	快適
ビデオ通話	快適	4K	快適
ゲーム		ビジネス	
オンラインゲーム	快適	メール	快適
スマホアプリゲーム	快適	ビデオ会議	快適
		クラウド利用	快適
		大容量通信 (動画や画像の送受信)	快適

ビデオ会議が
"快適"になっているか
確認

速度が遅い場合の対処

- ・ Wifiの場合 部屋の中で場所を変えてみる ルーターの近くに移動する
- ・ 可能であればLAN線で接続する

<http://inclusivedesign.jp/workshop/>



オンラインワークショップ紹介ビデオ

Zoom,Miroを使ったオンラインワークショップ



オンラインワークショップマニュアル (pdf)

基本ルール

Zoom,Miroを使ったオンラインワークショップ

Zoom,Miroの使い方



Zoomマニュアル (動画)

アカウント取得/インストール方法

使い方



Miroマニュアル (動画)

アカウント取得/インストール方法

使い方

二つ以上のソフトを立ち上げて使う時の切り替え方法（PC）

Windows Altキーを押しながらTabキーを押す。Tabキーを押すたびに選択するソフトが切り替わる。キーを離すと、最後に選択していたソフトが画面に表示される。



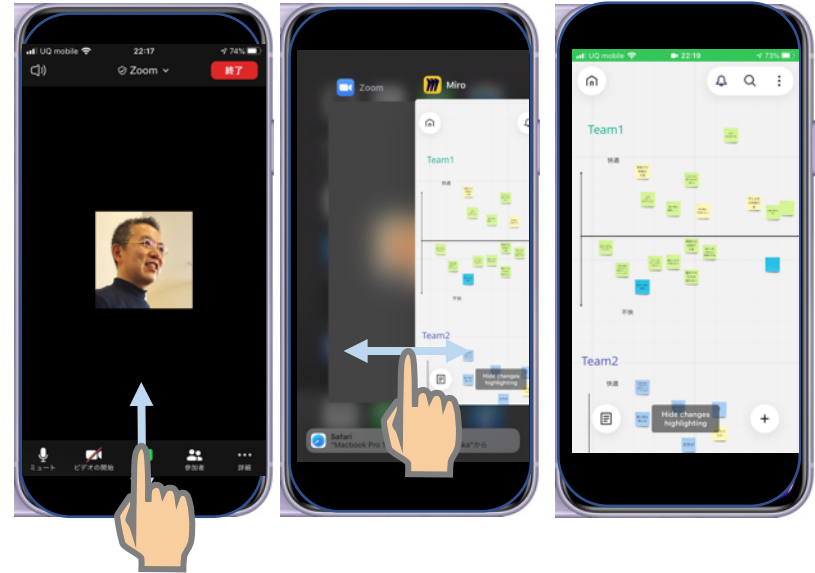
Mac commandキーを押しながらTabキーを押す。Tabキーを押すたびに選択するソフトが切り替わる。キーを離すと、最後に選択していたソフトが画面に表示される。



二つ以上のアプリを立ち上げて使う時の切り替え方法（スマホ・iPad）

Android/「ホームボタンなし」のiPhoneでアプリを切り替える（iPhone X/XS/XR/11など）

1. 「ホームインジケータ」（画面の下部にある横長のバー）を上にスワイプし、マルチタスク画面を表示させます。
2. このとき、ゆっくり少しだけ上にスワイプするのがコツです。スワイプが早すぎたり、画面上部の方までスワイプしたりすると、マルチタスク画面が表示されずにホーム画面に戻ってしまいます。
3. マルチタスク画面が表示されたら、左右にスワイプして使いたいアプリを探します。
4. アプリのプレビューをタップすると、アプリが切り替わります。



「ホームボタンあり」のiPhone（iPhone 6s/SE/7/8など）/iPadでアプリを切り替える

1. ホームボタンをダブルクリック（素早く2回押す）します。
2. マルチタスク画面が表示されたら、左右にスワイプして使いたいアプリを探します。
3. アプリのプレビューをタップすると、アプリが切り替わります。



※Androidはバージョンによって操作が異なるので
上記でうまくいかない時はマニュアル等で確認ください。